重度心身障害者医療費支給申請書の記入方法

せが、川口市 - 月 - ノー・
子ども(小・中学生) 子口 氏名 <u>川口 太郎</u> (あて生) 川口市長 電話 048(259) 7920
(W) C) L) /
ZNIAW 2011 3 4 5 6 7 8 9 C 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
受療機械の氏名
を フリガナ カワグチ タロウ ロウオット 110021
給けた 保険者の名称 (保険者の名称)
者と 氏名 川口 太郎 · 険 日日は 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
■ 国 大 健 康 休 使
生年月日 大 (昭)・平・令○○年○月○日生 辿 □健康保険組合 □共済組合 □後期高齢 申請する診療年月 平・令 年 月分の診療(調剤)について申請いたします。
○ 医療機関等記入欄
上記受給者の支給対象医療費について、次のとおり証明します。 一診療科目
5 平成 年 月分 0 外来 保険診療(調剤)総点数 保険診療一部負担金額 □ 1 内 科
6 令和
日 1 入院 点 円 口 4 産婦人科 円 1 5 服 科
医療機関ごと
申請書は → 診療月ごと →
外来・入院ごと
にそれぞれ分けて作成してください。
氏 名
1 診療所
・申請者記入欄にもれなく記入し、医療機関等で証明を受けて市役所に提出してください。 (医療機関等の指定する期間に証明を受けない場合は、証明が受けられなくなることがあります。) ・申請書は、医療機関等、診療月、入院、外来ごとに、それぞれ別に作成してください。 3 病院 (200床以上) イ 一部負担
・保険の使えないものは対象外です。(健診、予防注射、容器代、室料差額、証明書料等) 1 定額(800円) 1 定額(800円) 2 定率(1割) 2 定率(1割)
ご利用下さい。
・レセプトごとにそれぞれ別の用紙を使用してください。 ・接骨・整骨院等、医療費を点数化でぎないときは、保険診療(調剤)総点数欄は記入しないでください。
・公費負担分点数欄には、結核法等により支給の対象となる公費負担に相当する保険点数を記入してください。 担当課処理欄
一診療区分 1½ 3√kg
自己負担額から 円控除 円未満切捨て 円未満不支給 本・家
医療費総点数一部負担金薬剤一部負担金一部負担金計
他法負担金 高額療養費 付加給付金 条例第6条 保険診療分計 食事療養費 助 成 額 合 計
H H
川 口 市 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	国民健康保険	有効期限 令和○年○月○日
	被保険者証	本人
	記号1123	番号4567
1	氏名	川口 太郎
	生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇日 性別 男
	資格取得年月日	平成〇〇年 〇月 〇日
	交付年月日	令和○○年 ○月 ○日
	世帯主氏名	川口 一郎
4	住所川口市	青木2丁目 1番地 1号
	保険者番号 11	0031 保険者名 川口市

※左は記入例ですので、 必ずご自分の保険証を 確認してください。

後期高齢医療に加入されている方は

保険者番号: 39112032

記号番号:被保険者番号8桁

後期高齢に図

となります。

川口市 重度心身障害者医療費受給者証									内現物	
公費負担番号 8			2	1	1	0	0	3	2	
受輸	合者審理	∌ 3	4	5	6	7	8	9		
	住所	- 1		32-8601						
受給者	一一 埼玉県川口市 青木2丁目 1番 1号									
者	氏名	名 川口 太郎								
	生年	月日 昭和〇〇年 〇月〇 日								
保護	氏名						続柄			
者	住所									
現物給付 対象医療機関 対象医療機関 を締結した川口市内の接骨院 等									物 定	
現物給付上限額										
	勃斯	間				£			目から 日まで	
	年	月		交 	-	Ę	印			

※左の図は例ですので、 必ずご自分の オレンジ色の受給者証を 確認してください。

- ※申請者記入欄にもれなく記入してから使用してください。また、記入したものを コピーして使用しても構いません。
- ※申請書は医療機関、診療月、入院・外来ごとに分けて作成してください。なお、 薬局は処方元で分けてください。
- ※受給者名、診療日、保険点数等の明細がない領収書での申請はできませんので、 医療機関にて領収書の余白に明細を記入してもらってください。
- ※同月に健康保険が2種類以上ある場合は、それぞれの診療期間ごとに分けてください。
- ※住所、健康保険、銀行口座などの変更があった場合は、速やかに障害福祉課で手続きをしてください。